

## '09年3月28日 湯河原観望会

by kuma

3月28日。先月に引き続き湯河原に行ってきました。

今夜は天気予報がイマイチだった事もあり総勢7名の参加者でしたが、予報に反して日没直後の薄雲が過ぎ去った後は、**ほぼ一晩を通して快晴に恵まれました。**

富士山よりも至近距離ということもあり、ダメ元でとりあえず来たと言う方が多かったのですが、今夜の参加者はラッキーでしたね。



Photo うらしま

辻さんが自作ドブをセッティング中。  
ポンセットマウントにミラーボックスを直置きしています。  
耳軸の巨大な作りがひととき目を引きます。

私は一足お先にキティドブのセッティングを完了。ミラーが冷えるまではトラスカバーを捲り上げておきます。  
空を見ながら雲の流れる様子を気にしているところでしょうか。



Photo うらしま



Photo うらしま

会長がうらしまさん持参のDSで遊んでいます。  
星空用のソフトがセットされていて、予め位置を合わせておけば、見たい方角に画面を向けるだけで画面上に星空が表示されるという優れモノ。結構遊べました。  
もう少し画面が大きければ尚良いのですが。

今ではすっかり定番化したハセガワさんの FS128。

串刺しの土星の鋭像は見事でした。  
やはり屈折の像はシャープですね。

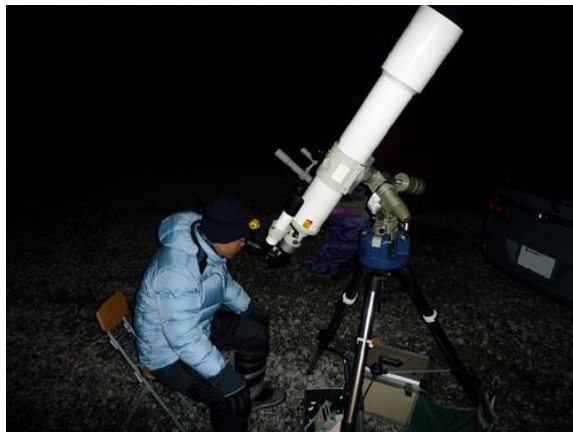


Photo うらしま



うらしまさんのペンタックス 75EDHF。  
悪天を予想して今夜はお手揃セットでの参加でした。アイピースは ETHOS-8 mm がセットされています。  
この組み合わせで見るリッチフィールドは夏の天の川ライン下りに大いに威力を発揮してくれる事でしょう。

Photo うらしま

アミーゴさんのコルキット 6cm。

今夜は小粒の土星を見せてもらいました。  
初心者向けの望遠鏡として定評のある品でなかなかしっかりした作りです。  
お気楽観望用と割り切れれば十分楽しめる筒ですが、そのためにも架台にあと一工夫ほしいかな。



Photo うらしま

空の方は春霞の影響もあり、先月に比べて透明度、シーイングともやや劣る空でしたが、参加者が少なかった事もあり、M 天体などの明るめの対象を中心に春の DSO を見ました。

M82 や N4565 の暗黒帯、マルカリアンチェーン付近の銀河団はなかなか見事でしたね。



うらしまさん撮影による夜半過ぎの南天の様子。  
しし座からおとめ座付近が見えています。

春の星座が東の空から昇ってきたので球状星団を幾つか見てみました。  
M53、M3、M13、M92、M5 の順で見比べ。ドブで見る球状はとて迫力がありますが、シーイング  
がイマイチで 200 倍が限界。まあこの空では仕方ありません。  
DSO はひと月後に迫った富士山五合目の開通までお預けですね。



photo うらしま

撤収前に全員揃って記念撮影。  
予想外の満天の星空が楽しめ、一同満足の一  
夜でした。  
ここ数年、冬の観望地探しに苦労していま  
しが、星が山公園は会員諸氏の評判も上々  
で、どうやら丹星の冬の定番観望地の一つ  
になりそうです。空は明るめですが冷え込み  
も差ほどでもなく、何よりも近いのが嬉しいな。

来月は久しぶりの富士山観望となり、いよいよ本格的な観望シーズンの幕開けです。  
昨シーズンは散々な天候でしたが今年こそは天気に恵まれてほしいですね。

了